



● 今月の主な内容

- 100周年ニュース、住民基本台帳ネットワーク…… 2～3ページ
- 市町村合併、戸尾小学校跡地利用…… 4～5ページ
- 市職員の給与公開…… 6～7ページ
- 市民のひろば…… 8～9ページ

[特集] 夏のイベント…… 10～13ページ



砂浜で見つけた小さな生物たちに熱い視線を注ぐ
「自然観察エコスクール」の参加者たち

7 月号
2002 July (No.620)

広報
させぼ
7月1日発行

みんなの遊び探検隊

その③
コマリンピック



さわやかな五月晴れとなった5月25日、JR佐世保駅港側の飛躍広場では、市制百周年記念事業「させぼわかまち博覧会」と「させぼコマリンピック」が同時開催されました。

コマリンピックは、佐世保独楽を広めるため独楽教室を開くなどして活動している「佐世保独楽で遊ぼう会」が、平成11年から始めました。

この日は3人1チームで競う団体戦が、子どもから大人まで53チームの参加で行われました。

試合は2チームずつの対戦で行われ、「息長勝岡勝競べ」の掛け声で一斉に独楽を回して先攻と後攻を決め、その後交互に独楽を回して競います。



佐世保独楽は、「けんか独楽」とも言われ、相手の独楽にぶつけるのもだいご味の一つです。ある試合では、相手の独楽にぶつけてはじこうとしたら、自分の独楽が試合場の外に出てしまい「アウト」。独楽を回す技術だけでなく、試合の駆け引きも必要そうです。

昔よく遊んだというおじいさんやお父さん、最近始めたという小学生などからは、「やったー」「しまった」「がんばれ」と、最後まで歓声が止みませんでした。

優勝したのは、少年ソフトボールチームのメンバーで組んだ西天神出口ソフトボールAチーム(天神小6年の田淵大君、同5年の橋本洋俊君、同4年の市原幸大君)でした。



《市章》明治44年(一九一一年)10月制定。サセボの文字を組み合わせたものです。市名はサセボと読みます。



練習場で遊ぶ子どもたち



表彰式(左から市原君、橋本君、田淵君)

「週に4回ソフトボールの練習をしています。佐世保独楽はこの日のために、監督や地元の人に教えて2回ほど練習しただけです。優勝してうれしい。これからも独楽は続けたいです」と田淵君。

試合場の隣に設けられた練習場では、試合に出ない人も用意された独楽を回して遊び、みんなが佐世保独楽を楽しんだイベントでした。

テレホンガイド

救急・火災

● 医療機関案内 ☎ 23・81999

● 火災情報 ☎ 0180・9999・9999

女性相談 (アルカスASASEBO 2階・スピカ) ☎ 24・61800

水曜・祝日を除く毎日、9～16時

教育相談 (青年教育センター) ☎ 22・00077

毎月第2、4木曜の17時30分～20時30分には、夜間相談も受け付けます

エイズ相談 (保健所健康づくり課) ☎ 0120・104・7833

7月の健康テレホン ☎ 23・43000

(祝日は前日の内容が流れます)

▼ 月11しゃつくり ▼ 火11海水浴での注意 ▼ 水11熱中症 ▼ 木11皮膚の老化(腫瘍性)のもの ▼ 金11歯ぐきのたれ ▼ 土、日11包茎

観光テレホンサービス ☎ 23・31330

こちら広報係

つば広帽にサングラス、長そでジャケットの襟を立て、完璧な日焼け防止対策で磯取材へ出掛けたものの、初夏の風と海の青さに帽子とメガネを取り、そでをめぐって海水に腕を突っ込み、体感取材の一日となりました。(A)

〒857の8585 (市役所専用)
長崎県佐世保市八幡町1の10
佐世保市役所企画調整部秘書課広報係
☎ 0956 21111 FAX 21184